

公式記録

平成21年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

決勝 【39】

主審
署名 **山本 弘之**

日時 2010年2月14日(日) 13:00 キックオフ 会場 ア斯巴五色メイングラウンド

天候 曇り 風 弱風 ピッチ (芝)・クレー 状態 (良好)・不良・泥沼 試合形式 70分/延長20分 PK戦有

MF/MF/MF/MF 辺見 康裕 会場主任 鍵野 剛一 記録 赤松 正人 / 菅原 正裕 観衆 300人

主審 山本 弘之 副審1 酒井 太一 副審2 佐野 成 第4の審判員 後藤 伸頭

チーム名	kick off	1	前半	0	チーム名	kick off
延 kick_off	科学技術高校	先	2	1	後半	2
			0	延前	1	3
			0	延後	0	先
				PK戦		滝川第二高校
						背番号
						○×

No.	OUT時間	シュート				得点	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	得点	シュート				交代	No.		
		延後	延前	後半	前半									前半	後半	延前	延後			OUT時間	
							倉本 仁志	1年	1	GK	GK	1	下出 晃輔	2年						分	
							江本 準基	2年	2	DF	DF	2	島 秀行	2年						分	
							高松 弘毅	2年	5	DF	DF	18	高原 真峰	2年						分	
61分							和定 健太	2年	14	DF	DF	4	土師 直大	2年			2			79分	
HT分							姜 亮植	1年	22	DF	DF	14	濱田 量也	2年						分	
					1	1	李 龍沫	2年	⑥	MF	MF	15	香川 勇気	2年						67分	
			1				岩井 航	2年	13	MF	MF	⑦	谷口 智紀	2年	1	1				分	
57分							李 昌寿	1年	19	MF	MF	17	杉元 義紀	2年	1					分	
			1			1	深澤 卓也	2年	11	MF	MF	9	本城 信晴	2年	1					分	
						1	邨上 和幸	2年	10	FW	FW	13	白岩 涼	2年	1					60分	
70分							吉井 優真	1年	20	FW	FW	24	筒井 亮磨	1年	1					HT分	
							山口 将司	2年	12	GK	GK	21	清水 貴大	1年						分	
22分							田村 和也	2年	4	DF	DF	5	亀岡 淳平	1年						分	13
19分							笹井 慧志	2年	8	MF	FW	25	西原 凌也	1年						分	15
20分							津田 慎士	2年	9	FW	DF	23	平田 雄己	1年						分	
14分							沼野 晃寛	2年	16	DF	DF	3	西村 拓記	2年						分	
							清水 優也	1年	17	MF	FW	16	宮本 量介	1年						分	4
							八木 大将	1年	21	MF	MF	22	槇島 隆介	1年						分	
							田中 秀治	1年	23	MF	FW	11	常峰 雅文	2年						分	
							松本 卓朗	1年	24	MF	FW	10	樋口 寛規	2年	3		2	2	1	分	24

時間	警・退	No.	氏名	事由	鈴木 利章	監督	梶 裕保	時間	警・退	No.	氏名	事由
55分	警告	11	深澤 卓也	繰り返し	合計	チーム合計	合計	39分	警告	13	白岩 涼	反スポ
58分	警告	14	和定 健太	反スポ	5	シュート	5 5 2 1	13				
63分	警告	5	高松 弘毅	反スポ	14	GK	2 0 1 2	5				
69分	警告	10	邨上 和幸	反スポ	5	CK	1 4 0 1	6				
					12	直接FK	5 15 1 0	21				
					5	間接FK	2 1 0 1	4				
					2	(バババ)	1 1 0 1	3				
					0	PK	0 0 0 0	0				

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS										
		11分	科学技術	6	李 龍沫	1-0	中央 FK ⑥ S									
	42分	科学技術	10	邨上和幸	2-0	右 ⑩ → 中央 ⑩ ~ S										
	64分	滝川第二	10	樋口寛規	2-1	中央 FK ⑩ S										
	68分	滝川第二	10	樋口寛規	2-2	中央 ⑨ ○ ⑬ HS はね返り ⑩ S										
	71分	滝川第二	10	樋口寛規	2-3	中央 ⑤ ○ ⑩ ~ S										
	分				-											
	分				-											
	分				-											
	分				-											
	分				-											

戦評者 所属【 芦屋・須磨友が丘 】 氏名【 井上・尾崎 】

立ち上がりから積極的に攻めに出た滝二が優勢に進めたが、10分科技⑥李の直接FKが決まり先制。得点後は科技も落ち着きを取り戻し、お互いにシュートチャンスを作り出したが、決めきれず1-0で前半を終える。後半から滝二は⑩樋口を投入し、巻き返しを狙うも6分カウンターから⑩邨上が追加点を決め2-0とリードをひろげる。追いかける滝二は⑩樋口を中心に攻撃を仕掛けるが、科技の落ち着いたディフェンスにより得点できず、逆にカウンターからシュートチャンスを作られ一進一退が続く。後半29分ゴール前のFKを⑩樋口が直接決め1点を返すと、滝二の運動量も上がり攻勢が続く。逃げ切りた科技だったが疲れからかファウルが多くなり、33分長い距離のFKを⑩樋口がヘディングで決め滝二が同点に追いつく。延長開始早々味方の縦パスに反応した⑩樋口が決勝点を上げ、逆転で滝二が勝利をおさめた。